

K S K R



2018. 7

Vol.47
つうじん

つながり通信

編集・発行人：社会福祉法人つながり
大阪府高槻市富田町4-7-16
TEL: 072-697-7080

『さにすぽ夏祭り 開催します！！』



～第16回さにすぽ夏祭りより～

1996年5月1日
第三種郵便物承認

毎月
（1
2
3
4
5
6
7
8の日）
発行

社会福祉法人つながりサニースポット

つながり後援会

- | | |
|---------|---|
| 1P | 表紙・目次 |
| 2P | ご挨拶 社会福祉法人つながり 業務執行理事 岡本茂
社会福祉法人つながり 法人本部 事務局次長 藤森正志 |
| 3P | ホームページリニューアルのお知らせ / サニースポット紹介 |
| 4P～5P | コラム富田 ~1年を振り返って~ |
| 6P～10P | つながり後援会・家族会ひだまり コラム富田特集
見学会報告・家族会座談会 |
| 11P | 社会福祉法人つながり 新入職員紹介 |
| 12P～13P | 事業所紹介 【ライラック、ふらっと、はーもにい、かるがも、ワークスポット】 |
| 14P～15P | つながり後援会・家族会ひだまり 第16回 定期総会 報告 |
| 16P | 裏表紙 |

つながり通信について…

地域に開かれた事業所を目指し、法人内の各事業所の取組みや活動内容等、情報開示を行い、より多くの方々に当法人の方針や活動内容を知っていただく事を目的としています。

地域とともに歩む 社会福祉法人つながりへ

社会福祉法人つながり
業務執行理事 岡本茂



人とのつながりを 大切に

社会福祉法人つながり
法人本部事務局次長 藤森正志

国の社会福祉法人制度改革を受け、昨年四月より川崎理事長を補佐しながら、非常勤で業務執行理事の任についている岡本です。

地域のさまざまな思いを受け生まれた「つながり」も、法人設立から十六年、サニースポット開設から十五年を過ぎました。昨年度は法人経営方針として

① 既存事業の見直し、事業の集中と選択

② 法人組織運営・経営力バナנסの強化、事務支援系統の明確化
③ 職員の処遇改善等人事制度基本方針の策定、
④ 法人ホームページ等情報発信の強化

をあげました。そして、今年度は

- ① 人事制度基本方針の定着、
法人理念の共有と職員の定着、
人材育成方針策定、
④ 地域社会貢献事業計画策定を

重点課題としてあげました。



僕がこの法人に入職して十五年が過ぎ、入職当時は二十四歳でしたが、今年で四十歳を迎えます。

十五年の間に自分自身や福祉を取り巻く環境も大きく変化し、月日の流れを感じますが、今でもサニースポットの手形の壁を見るたび、開所当時の事を思い出します。

さて、昨年、四月にこれまで当法人の一線で活躍されていた法人本部事務局長の今井さんからバトンを託され、法人本部事務局次長として一年間仕事をしてきました。この法人に対する皆様のご期待を感じながら、その期待にどのように応えていくのかを考えながら、あつという間に過ぎていった一年だったように思います。



僕はこれまで支援員、サービス管理責任者、相談支援専門員の仕事を経験し、たくさんの利用者さん、ご家族、同僚、他機関の方々と出会い、人と『つながる』事の大切さを学ばせてもらいました。『人とつながる事、人をつなげる事』が、僕の中のやりがいのひとつになっています。

支援サービスの質、利用者に満足いただけるサービスの向上は法人としての重要な課題です。職員が将来への展望を持つて働き続けられるための昇給・昇格、人事評価の仕組み、資格手当新設等とともに、新規採用職員へのサポート制度も新たに導入いたしました。職員のスキルを高めるための研修制度、人材育成計画も大きな課題です。

法人つながりの設立理念を全職員が共有し、地域とともに歩む中で法人つながりがさらに大きな存在感と信頼感を得られるように引き続き奮闘していきたいと思います。

みなさまには引き続ぐ支援をよろしくお願いいたします。

この法人の名前の様に、人との『つながり』を大切にしながら、皆様のご期待に応えられるよう、法人職員一同、力を合わせてまいりますので、今後ともご支援の程よろしくお願ひいたします。



ホームページがリニューアルしました！

「社会福祉法人つながり」のホームページが新しくなりました。法人情報や事業所情報はもちろん、サニースポットの授産品や採用情報も掲載しております。より皆様に親しみを持ってもらえるよう随時情報発信しております。ホームページの「お知らせ」は、随時更新しており、サニースポットの土曜開所の活動や日々の活動内容の他にも、放課後等デイサービスふらっとでの活動も掲載しております。ご家族様からは、ホームページやFacebookを見て自分の子どもの様子が分かって良いと嬉しい言葉を頂いています。最近は、サニースポットの利用者様が作業風景の写真撮影やインタビューを行い、その様子を掲載して頂いていますので是非ご覧ください。



昨年度、サニースポットでは土曜開所の内容の充実を図っていました。利用者様へのアンケートでは、外出の希望が多くた為、9月に高槻森林観光センターへBBQに行ってきました。お肉はおいしかったけど、もっと食べたかったとの意見もあり、今年度はサニースポットでBBQができるか検討しています。また、3月には万博記念公園への外出を行い、梅林を見て、散策しました。昼食は、サニースポットで作ったお弁当をブルーシートの上に座ってみんなで食べました。天候も良く、思いのほか他のお客様も少なかったので、とても幸せな気持ちになりました。今年度も同じ時期に行く予定にしています。



サニースポットでは、年1回 サービス利用アンケートを実



ドーナツ 100円



オードブル *相談応



クッキー 各 100円



ラスク 各 100円

<http://tsunagari.info>

私たちには「新しい福祉のまちづくり」を目指します！

施しています。

アンケート結果では概ね満足を頂いていますが、余暇活動についてのご意見や作業に



についてのご意見も頂きましたので、今後は改善できるよう努めて参ります。（ホームページにアンケート結果を公表しています）また、各活動グループ・全体の年2回、ご家族様対象に懇談会を開催しております。サニースポットの報告や翌年度の計画も含めて説明しています。年度末には3者面談を実施し、利用者様に寄り添った支援ができるよう取り組みました。今後も皆様と一緒に、より良い支援が行えるよう取り組んで参りますのでどうぞ宜しくお願いします。





コラムだより



コラム サービス管理責任者
仲津 秀行

「コラム富田の1年を振り返って」

昨年5月に開所したコラム富田も早や1年が経過しました。あっという間の1年でしたが、皆様のご理解とご協力に支えられ、何とかここまでたどり着くことができました。まずは利用者様一人ひとりが新たなスタートを切られ、今現在も全員が元気に生活を送られていることが、私たちにとっての一番の喜びです。

すべての方々への感謝を忘れずに、生きがいを実感できるグループホーム作りを心掛けていきたいと考えていますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

主な出来事

【平成29年】

- 4月 竣工式
- 5月 事業開始
- 6月 見学者等、多数受入れ
- 8月 夏季イベント「スイカ・ガーデン」
- 9月 富田・富寿栄盆踊り大会出店
- 10月 利用者ご家族懇談会
- 12月 年越し・クリスマスパーティー



●スイカ・ガーデン



【平成30年】

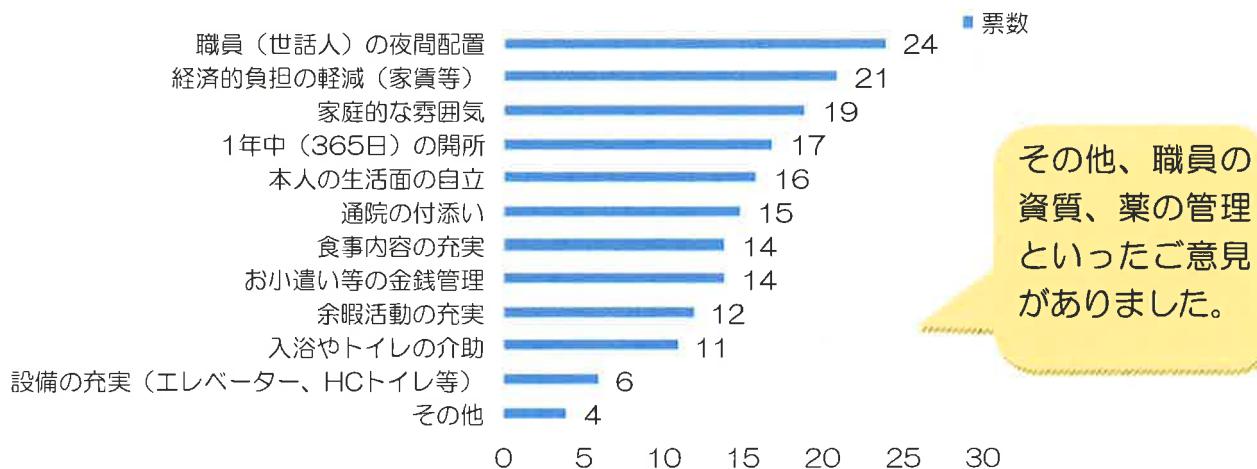
- 1月 利用者ご家族懇談会、クロス工事
- 3月 家族会全体集会での経過報告
意識調査（アンケート配布）
- 4月 竣工1年点検
- 5月 竣工1年点検後の修理・調整



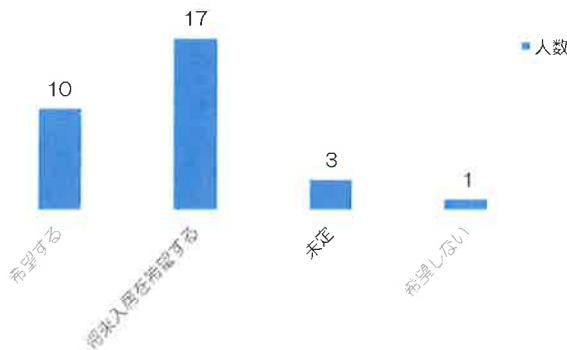
「意識調査（アンケート）結果」

今年3月に行われた家族会全体集会にて、グループホームに関するアンケートを配布させていただきました。現時点でのニーズ・ご家族様がどのような意識をお持ちなのか、ここにその一部を紹介させていただきます。

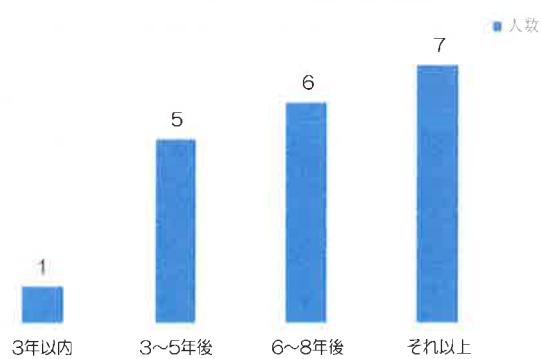
グループホームで特に重要視するもの



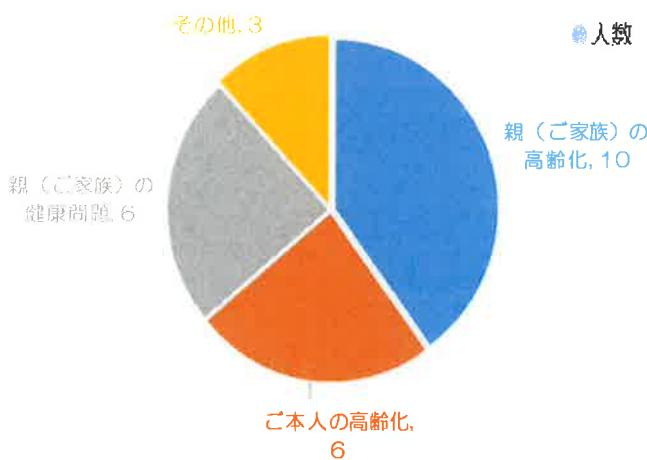
次のグループホームへの入居希望



グループホームへの入居希望時期



次のグループホームへの入居希望理由



この他にも、たくさんのご意見を頂戴しています。
皆さまの貴重なご意見を参考に、利用者様にとってよりよい住まい・環境作りに努めます。
ご協力ありがとうございました！



グループホームコラム 見学会報告

家族会ひだまり

報告:家族会ひだまり特別会計&通信担当 朝日(岡本)悦子 2017.07 記録



事前説明-サニースポット食堂にて

共通りリビングは、天井が高く、こげ茶の染がモダンで、オフホワイトの壁、モカ茶の建具、こげ茶の柱と、落ち着く。電動シャッターの窓の上はハイサイドライトの窓があるので、シャッターを閉めても光が入り、風も通る。天井埋め込み式の照明に、モスグリーン色のタイル調フードのダウンライト。

「新築だから、きれいで開放的。快適な生活ができるわ」
「きれいで、びっくりした。木のにおいがすごくしてて、女性のほうもこんなのができたらいいなあ」
「ゆっくりできるわ」「スゴクいい。光がいい。和む」
「いいわあ、しばらく座っときたいわー」
「窓もたくさんあって、7人ならゆとりがある」
「(居室から) 出てすぐトイレがいい! あけて目の前にある」



おしゃれな内装空間



万が一、病気や火災になっても…

Q 「もし、日中に調子が悪くなったら?」

A 「必ず、職員がひとりついて、ご家族に連絡し、

通院も同行させてもらいます」

室内天井には、自動警報装置&スプリンクラーがあり、万一火災の場合は、消防署に直で電話がかかるようになっているとか。また、飛び出しなどがないよう、鍵も工夫されているとか…「私たちも、老後住みたいくらいや」

「写真は、撮らんといでや」と言いながら、現在入居されているお二人の方の保護者が、洋室と和室の2タイプの部屋を見せてくださいました。

① 「家具は二通りでそろえ、ベッドは初めてなので低い高さにした」

落ち着くからとベンチも置かれ、色も統一され、さっぱりした男性の部屋。

② 「床ができた後に畳をいたので、少し段差がある。将来つまづかんように、たたみがいたんだら、

段差をなくすような改修がいるかもしれん…」

「本人が好きなビーズやら遊び道具をおいてやってるだけで、あとは何にもおいてへん」

和室でひとりくつろぎ遊んでいる姿が、目に浮かんできました。

居室も公開!

次のグループホーム…

- Q 「この次は、どうなるのかな?ここに入っている子どもは、知っているスタッフで安心があるけれど…」
- Q 「次の男性のグループホームはいつになるから、どうすればいいのでしょうか」
- A 「府営住宅などのグループホームもあるので、お一人で住んだ方が良い方、また4人位での集団生活が合う方、いろいろな形のグループホームを考えていけます」

どのくらいの費用が?



浴室

土日祝は実家、平日のみコラム利用の場合

障がい年金が1級の方が約81,000円、2級で約65,000円なので、グループホームでかかる費用が、家賃52,000円のほか、おおよそ食材費16,000円、光熱水費13,000円、日用品費5,000円とすると、86,000円となります。

国からの家賃補助10,000円をひいても、76,000円かかる計算。その他に、平日のサニースポット利用料金、実家での生活費、本人の娯楽やガイドなどで、ご本人の年金の2倍近くはかかるようです。

スタッフの思いは—ここが自分の家や

最後に、スタッフの方の言葉が印象に残りました。
「ぼくら職員も始まったところで手探りだが、何より利用者の
方が、実家もあるけど、ここが自分の家やと感じてもらえるよう、
そして家族だと安心していただけるようにしていきたい」
保護者の方からは、「職員の方が、身体壊さんよう運営できるよう
にしていってほしい」という声があがりました。



サニースポット夏まつ家族会ひだまり売り上げ

2017年度

家族会ひだまりの活動にご協力をいただきまして、ありがとうございます。
7月22日(土)第16回さにすぽ夏まつりも、みなさまのご協力により
まして、無事終えることができました。

ひだまりの収益を、下記の通り報告させていただきます。 2017.7.24日付



	売り上げ	材料費など	純利益
1班 ヨーヨーつり 福引き	14,500円	7,068円	7,432円
2班 揚げだこ	16,800円	11,599円	5,201円
3班 コイン落とし	15,000円	3,000円	12,000円
合計			24,633円

→利益

家族会座談会 グループホーム コラム富田 を利用して

インタビュー：文責・紙面構成：つながり後援会家族会ひだまり通信担当 朝日

南の畳スペースから陽の差し込むリビングにて



念願の重度の方のグループホームが開設され、年明けの1月18日、半年が経過した現在の様子や心境を、3名のスタッフと5名のご家族に語っていただきました。

コラム富田

つながり法人で初めての夜間支援体制を整えたグループホーム。5年越しの取り組みで、サニースポットから徒歩3~5分の場所に建設。木造平屋建てに男性7名が利用。2017年4月27日竣工。

Q: 2017.5月入居～8か月たって・・・

仲津さんからのお話 コラム富田の建設に当初から関わってこられた中心的スタッフ：サービス管理責任者

個別に生活面での介助等聞き取りして臨み、スタート当初は「事故のないよう支援する」ことから、生活リズムができてきただので、スタッフの心の余裕ができ、利用者さんのできることを細かく記録しながら、生活支援のやり方、また共に過ごすリビングの家具の配置等を改善してきました。

重点一力を引き出す

できることを見つけて声かけし、やったらできた！ゆっくりだがステップアップしている。

ご家族もよく来られ、そうじなど本来世話を人の仕事だが、初めてで手が回らない所を手伝ってもらえ、収納・ふとん季節の服装などの細かいアドバイスも少しずつ教えてもらえた。

保護者：スタッフの心のゆとりも大事やな



夜勤体制—当初の2名体制を、昨年12月から1名に。1名体制に慣れてきてはいるが、利用者さんのトイレや水分調整、合間の朝食づくり、また、利用者の体調いかんで、安全確保のため精神的に気が抜けないのが現状です。



利用者さんのできことがふえたらい石二鳥ですが、注意して進めていきます

Q: コラムすごされている利用者の様子は、どんな感じですか？

伊東：コラム富田のスタッフ

電車が好きな方や、休憩時間にリモコンをさわって、「好きなビデオをつけてほしい」と知らせる方、ソファーで足をのばして座る方、また大きなソファーをゆずりあう場面も。あります。また、物の置き場所や角度まできっちりされる方、人がたくさんいても良い方や、自室でリラックスするのが良い方と、過ごし方はさまざまです。

最初は緊張されていたのが、落ち着ける場所として、姿勢もラクにリラックスされています。

調子が悪い時は、ふだん気にならないことも気になる時がありますが、いったん自室にもどり切り替えられるようになってきています。

藤森：つながり法人本部事務局次長、コラム管理者

今後について・・・

- ・ご家族の接し方から学び、ご家族の思いもくみとった支援をしていきたいです。
- ・ホーム入居後、ご家族の状況にも変化がではじめているので、金銭管理もふくめ、具体的に後見人も考えていく時期になってきていると思います。



保護者の声

☆シ将来のことを考えると、ホンマにありがたい。

Aさん：30代後半の息子さんが利用



ものすごく心配したが、（月・火・水・木の）4つお泊りする変化を違和感なく切りかえているよう。自宅では「洗ってちょうだい」と親が介助していたお風呂が、自分で入れるようになってうれしい。歯みがきは自分で、ひげそりは介助しながらと、ホームでは細かくみてもらってる。

いやな時は首をふる、食べられへんのは突き返す、眠る時はスタッフを連れて行き指示一意思表示ができるまでに、スタッフが見届けてくれるので信頼関係ができている。最近は、リラックスしてきたが、まだ少し緊張しているよう・・・。



Bさん：30代後半の息子さんが利用

☆シおうちが二つある。

ひとつとりが好きなタイプなので一番端の部屋で、家とグループホームと差がないように、自宅の家具の並びと同じにしました。家よりいい空間みたい。（笑）

（自宅で過ごした）日曜の晩になると、自分から薬とかを詰め始め、“連絡帳を書け”と持ってくるなど切り替えて、月曜の朝には、食器やごみをキレイな状態にして行ってくれます。

*コラムのリビングの席も決まっており、他の人が座ったら怒っていたが、集団生活に慣れてきたのもあるのか、最近は（こだわりが）ゆるくなってきてている。



Cさん：30代前半の息子さんが利用

☆シホームでは落ち着き、人として成長



今まで二人の生活でしたので、親の切り替えも中々です。ホームの中では一番お世話になることが多く、申し訳なく思います。本人はホームでも施設でもおだやかでニコニコしているようですが、金曜に帰宅し、土日は家で、祝祭日が続いたりとなると、それまでの生活の流れとだいぶん変わるので、順応できていないようです。土日は外出することに決めていますので、必ず出かけます。予定通りにならないと、ストレスもたまり、大声を出すこともありますが、月曜の朝には、喜んでコラムのおやつの袋を手に持って出て行きます。親が元気な時に入れていただき感謝しています。



Dさん：40代後半の息子さんが利用

昨年末、お連れ合いが他界されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

☆シ、息子の入所を見届けて、旅立ちました

主人がこんなに早く亡くなるとは思っていませんでした。

オープンセレモニーの折に、背広を縫い詰め参加できたことが、予想以上の喜びでした。

主人が、本人のひげそり、寝る前の歯磨き、サニースポットへの送りなど、いろいろと関わってくれていただけに、どうなるか心配していましたが、息子は落ち着いており、ほっとしています。

金曜、サニースポットに迎えにいくと、”早よ、家に帰りたい！！“っていうように引っ張る力が倍になりました。月曜は、帽子、かばん、作業着バッグを持って、スッと行ってくれるようになり、細かなところで成長したと感じます。





Dさん：50代半ばの息子

長年息子さんを支えてこられた父親が先週入院されており、朝、病院へ行かれてから、参加されました。

☆ショートホームがあつて良かった！

長年何ひとつ文句言わず、子どもの面倒をみてくれたお父さんが、息子がホームに入所してから安心したのか、老化の傾向が出始め、いろいろな方に相談し、入院にふみきりました。

息子はホームから帰ると、お父さんがいないので、家の中を探していました。「お父さん病院」に入院したから「病院へ行こう」と、ジェスチャーで話し、連れていくと安心したようです。

ホームに入所したてのころは、用事でサニースポットに行った時に出会うと、私から離れず「帰る帰る」と涙をポロポロ流していました。

この頃は、金曜の晩から月曜の朝のお泊りの用意をしていると、「今日からかー」とパターンがわかってきたようです。一週間に一度は診療所へ、2週間に一度は病院へと私と用事に出かけることが多いのですが、世話人さんからは「だんだんホームに溶け込んでいっているようです」と聞かせていただいています。



予定の時間も回り、2時間余りの座談会を切り上げました。

「まだまだ、うちは早い」と思っておられる次の年代の家族会の方もおられます、実際入居された状況をうかがうと、親が元気なうちに子どもの次の生活のステップー親からの自立へ、スムーズに移行できるように環境を整えていく大切さを感じました。

岡本：つながり法人本部業務執行理事、つながり後援会副会長

当法人では、現在4カ所で18名の方がグループホームでの生活をしておられます。以前は週末に自宅へ帰られていた利用者さんも、親の高齢化等で実家の介護が難しくなる状況が生まれてきています。コラム富田は休日を含め365日の支援体制が必要で、夜勤職員体制の確保も課題です。一方で、女性の重度の方の夜間支援型グループホームの整備も次の大きな課題です。

「一日でも早く実現できるようにグループホーム部会での取り組みを！」
という声が、座談会出席者からも出されました。



フェスタでの家族会ひだまり売り上げ

担当 家族会ひだまり会計 河野

売り上げ	材料費	純利益
12班合同 豚汁 21,300円	材料費 9,444円	11,856円
3班ゲーム・レモン 26,000円	材料費 5,500円	22,700円
会員寄付 2,200円		
合計 49,500円	14,944円	34,556円

売り上げは、利用者ボーナスにサニースポットへ寄付いたしました。2017年12月4日

平成30年度 新入職員紹介

放課後等デイサービス ふらっと

藤本 英理香



今年4月よりふらっとに配属されました、藤本英理香と申します。毎日暖かい職場環境の下、利用者様の笑顔に癒され、支えられながら楽しく働くことができています。入職して数カ月が経ちましたが、まだまだ自分一人では未熟であり先輩、上司に一から教えていただく事ばかりです。しかし、一日でも早く利用者様にとってより良い支援を、自ら探し出し提供できるよう、これからも努力し、頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

こんにちは！サニースポット生活1に配属されました、登純子と申します。私は熊本県で生まれ、高柳市で育ちました。自分の育った思い入れの多い地域で福祉サービスを展開されているつながりで働くことができ、とても嬉しいです。

大学では福祉を専攻し、たくさんの施設を知る中で、次第に障がい者の施設で働きたいと思いました。一日も早く皆様のお役に立てるように、精一杯頑張りますので、ご指導ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。



サニースポット（生活1）

登 純子



サニースポット（生活2）

松本 吏生

サニースポット生活2に配属されました、松本吏生（りき）と申します。この富田という地域で、障がいの有無は関係なく、『誰もが自分の人生を自分で選択して歩んでいけるような地域づくり』と『人を支える人になる』という自分なりのミッションを持って、この社会福祉法人つながりに入職させて頂きました。まだまだ、未熟者ではありますが、これからできることから着実に頑張っていきますのでよろしくお願ひ致します。



ワークスポット

鳴瀬 美保

この4月からつながりに入職いたしました、鳴瀬美保と申します。出身は兵庫県で、このたび大阪府に引っ越してきました。趣味は、刺繍をして小物を作ること、美術館に行くこと、楽器（ピアノ）を演奏することです。

就労支援は前職から数えて2年目になりますが、就労移行支援事業・自立訓練事業は初めての経験です。ワークスポットで、気持ちを新たに、謙虚に前向きに頑張って参りたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

地域生活相談所ライラック

平成30年度、ライラックの活動につきましては従来どおり、居宅介護（高齢、障がい）・移動支援・相談支援の3事業をメインに進めて行きます。職員体制は常勤6名、登録ヘルパー15名で活動しております。

去年に比べると常勤1名、登録ヘルパー5名が減という状況になりました。そのような職員体制の中、上記3事業を継続していくために、移動支援養成講座の休止と移動支援事業を縮小させ、

日々の業務を進めております。

最近、明るい事務所にする為、自然光を多く取り入れられる様に事業所内の模様替えを行い、気持ちよく仕事ができる環境を整えました。



ふらっとでは小学1年生～高校3年生までのお子様が週1～2日利用しています。プログラムへの参加意欲を引き出し、個々の得意なことや興味・関心を把握し大切に伸ばしていきます。

利用時間中は、宿題があれば活動前に仕上げ、工作やお菓子作り、外遊びに出かけたりしています。工作・お菓子作りは利用児の年齢やレベルを考慮しながらプログラムを設定し、達成感や次への活動意欲を促しています。

■5月はみんなでこいのぼりの壁面づくりをしました。



相談支援事業も行っていますので津之江町近辺にお越しの際は、事業所に立ち寄っていただき身近な相談所としてご利用いただければ幸いです。

利用者さんに満足していただける事業所になれるよう、職員一同頑張っていきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

活動作品が皆さんに披露できるように年間のイベントスケジュールも設定しています。



はーもにいは発達に課題のあるお子様（0歳～18歳）が放課後等デイサービスなどの福祉サービスを利用する際に計画を立て、高槻市にその必要性を後押しすることが主な事業内容です。

ご家庭に訪問させていただき、そのお子様の状態やご家庭の様子をお聞きし、必要なサービスや事業所などの情報を提供したり、福祉制度の説明や子育ての相談にも応じています。



キッズスポットかるがも

かるがもは、開設 11 年目を迎え、一日平均 12 組程度の親子が遊びに来られています。初めての育児での不安や悩み等を相談したり、いろいろな情報を交換したりと皆さんで楽しく過ごされています。木のおもちゃを中心に、各年齢で楽しめるおもちゃやパズル・絵本・CD などを揃え、その都度必要に応じて購入しています。



親子リトミック

毎日の手遊びうたと絵本の読み語りに加え、子育て講座として食育講座、卒乳・断乳の話、子ども

の病気やケガの対処の仕方や親子リトミック、親子体操などを行っています。また赤ちゃんの日や 2・3 才の日を設け、同年齢での遊びを通してコミュニケーションを深めています。

2ヶ月に一度開所する土曜日にはお父さん方もたくさん来られ、子育てに対する関心の深さを感じます。

お父さんも遊ぼう（土曜日開所）



ここに来ればホッとして安心して過ごせる。そして親子で繋がっていけて、元気に子育てができる。そんな場所になることを願いながらスタッフ一同、一緒に子育てを楽しんでいます。

ワークスポット



ワークスポットの H29 年度は、1 年を通してこれまで同様に高槻市よりセンター業務の委託を受けた府内実習や各支援学校実習生の受け入れを積極的に行いました。



府内実習



就労移行支援事業では、高槻市内・吹田市・摂津市・大阪市内での企業説明会や体験実習、雇用前実習への同行と、利用者様のニーズに合わせて意欲的な就職活動に力を注ぎ取り組んでまいりました。

9 月以降には、企業開拓・雇用前実習を経て 1 月までに 6 名の採用が決まりそれぞれの新生活

の場へと飛び立っていかれました。雇用先は医療（清掃）・子供服（物流）・運送（洗浄）（清掃）・小売業（開店準備、品出し）と多岐にわたり、また環境を整えてとても大切に受け入れてくださった企業様方に障がい者雇用への理解の広がりを感じました。

年度末には、H30 年度に 8 名の新規利用者様をお迎えする準備として、自立訓練事業プログラムの見直しを行いました。自立した生活を目指した座学プログラムの確立と、40 種以上のアセスメントグッズの整備を行い、将来の就労に向けての詳細なアセスメント収集に役立てる準備が整いました。



就労の様子
医療・清掃



実習の様子

川崎昭博理事長一法人を代表してのごあいさつ（要約）

○ 昨年度は岡本業務執行理事が入り（非常勤、週2日）、4月には今井施設長より妹尾施設長に代わる等、従来の体制と少しずつ変わってきた。

○ 電子決裁（これまで紙で行われていた決裁を、パソコン上のデータでやりとりし、事務処理をする。情報を伝えたり、決定する時間が短縮）になったので、現場の事が伝わってくるようになった。

○ 制度が変わるので対応できる法人づくり、特に人材育成が一番大きな課題である。法人が出来て15年の間、福祉に関わる職員の流動が多く、魅力ある法人なのか反省している—働きやすい環境、長く勤められる職員環境、研修などを大切にしたい。

○ 気づいた点などは、積極的に申し出てほしい。トラブルなどがあれば、原点にかえって反省し、自分たちの力をつけていく契機にしたい。

文責：家族会ひだまり 特別会計 朝日（岡本）



つながり後援会会員にご入会＆ご寄附 ありがとうございます

ありがとうございます

心より感謝申しあげます

青地かじ子 青野英雄 朝日悦子 有本豊 萩木照世 井上任典 因光寺鷺山和敬 植前利恵
江口喜久枝 海老ヶ瀬正三 江見ふみ子 太田笑子 岡本茂 奥美奈子 小田島純子 梶内さゆり
梶谷忠大 梶谷温子 梶谷志帆 梶谷懷 加世田大地 加世田和歌子 片岡富美子 勝部忠雄
加藤裕子 金光英津子 神矢貴子 川嶋弘美 川中みよ子 河野剛 河野照子 神田愛子
木下章規子 佐竹美和子 佐竹真一 佐藤てる子 重ほづみ 重康一 島田尋子 嶋津美津代
嶋津匡孝 嶋津耕 嶋津弘和 清水直子 神野君枝 鈴木とき子 貝本年正 小山洋司 惣司恵子
杣木武夫 杣木博 高田久美子 高松寿美 田所順子 田中栄子 田中薰子 田中春枝 田淵秀和
玉置登美子 千守町子 津本久美 津本忠勝 土居健造 土居能子 戸田純子 長井直樹 中川圭子
中川春枝 長田光子 中村君子 中村登志子 中村勝 中村野里子 根本幸子 橋本静児 畠山定子
服部悟司 浜岸まり子 濱田知成 春田たみ 早見宇多子 肥後亞矢子 藤田明美 藤波和子
増井寿美 増井小百合 増井茉莉 益原直樹 宮浦ヨシ子 宮下小夜子 三好和子
村濱妙子 村濱里香 森内桂子 矢野和美 山口富美恵 山口好子 山倉憲子
山田喜代子 山本君代 山本佐和子 吉岡宏朗 吉川暁子 吉川隆志
吉田三太 吉田正彦 和田典子 匿名希望1名のべ13回

以上113名

2017年7月～2018年6月7日現在 敬称略：あ～順：



昨年度寄付をしていただきました方につきましては、通信発行が7月以降滞ったため、この号での一括掲載になりましたことを、お詫び申し上げます。引き続きのご支援のほど、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

第17回 さにすぽ夏祭りのお知らせ



日時：7月21日（土） 10:00～15:00

（雨天決行）

場所：サニースポット（富田ふれあい文化センター隣）

小さいお子様から大人の方まで楽しめる内容がもりだくさん☆模擬店やりサイクル販売、ゲームなどあります！！

～編集後記～

大阪北部地震で被害をうけられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

一昨年、昨年は年1回の発行となってしまい申し訳ございませんでした。例年、さにすぽ夏祭り前には必ずこの通信を発行するようにしているのですが、次が続かず・・・今年度は、年2回（次回は年始号を予定）発行する予定としていますのでどうぞ末永くお付き合い下さい。

つながり通信編集担当：妹尾

法人事業所一覧

サニースポット (生活介護、就労継続支援B型)
〒569-0814 高槻市富田町4-7-16
(TEL)072-697-7080 (FAX)072-697-7086

しゃあぶ (障がい児・者 日中一時支援)
〒569-0814 高槻市富田町4-7-16(サニースポット内)
(TEL)072-697-7105 (FAX)072-697-7108

コラム (共同生活援助)
(TEL)072-694-1775 (FAX)072-694-1776

ふらっと (障がい児放課後等デイサービス事業)
〒569-1144 高槻市大畑町25-6 小川ビル1F
(TEL)072-668-2781 (FAX)072-668-2785

はーもにい (障がい児相談支援事業)
〒569-1144 高槻市大畑町25-6小川ビル1F(ふらっと内)
(TEL)072-694-9576 (FAX)072-668-2785

地域生活相談所ライラック

(障がい児・者ホームヘルプ・ガイドヘルプ・
相談支援/高齢者ホームヘルプ)
〒569-0822 高槻市津之江町2丁目24-12今井ビル2F
(TEL)072-676-5513 (FAX)072-676-5531

ワークスポット

(就労移行支援、自立訓練【生活】)
〒569-0814 高槻市富田町2-1-24ハイツエレガント1F
(TEL・FAX) 072-696-4484

キッズスポットかるがも 子育て支援 つどいの広場
〒569-0822 高槻市津之江町2丁目24-12今井ビル1F
(TEL・FAX)072-661-2326

★ 法人ホームページ ★
★ <http://tsunagari.info/> /
★ Facebook もチェック！



1996年5月1日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行 定価二百円
発行人 関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田町2-2 東興ビル4階